



2026（令和8）年度 霊峰中学校マニフェスト

校長 若山 公治

《 学校教育目標 》 「自らを鍛え、共に高め合う心豊かな生徒の育成」

～感性豊かで、思いやりの心を持ち、協力し合える生徒～

《 めざす生徒像 》 スローガン「素敵なあいさつ、綺麗な学校、そして輝くわたしたち」のもと、

1. 自分を見つめ、向上しようとする生徒
2. 生命を大切にし、差別を許さない生徒
3. 仲間とともに学び、行動できる生徒
4. 感動や共感ができる感性豊かな生徒
5. より良い社会を創造しようとする生徒

の育成をめざします。

《 努力目標 》

1. 授業・家庭学習の充実と学力の向上	数 値 目 標
① ICT の効果的活用など授業研究を通して、より質の高い授業実践に努めます。	「授業の内容を理解できている」90%
② 生徒のやる気を引き出し、家庭学習につなげる授業づくりに努めます。	「平日の家庭学習を2時間以上している」60%
③ 計画的な読書活動と、読書習慣づくりに努めます。	
2. 人を大切にする人権・同和教育の推進	数 値 目 標
① 差別をなくそうとする意欲と実践力の育成につながる人権学習の実践に努めます。	「生き方や人権・平和について学習を深めている」90%
② 互いを認め、尊重し、つながりあう機会として「霊中のつどい」を開催します。	
③ 身近な人権問題や、社会の中の『おかしいな』に気づき、理解を高めます。	「学校へ行くことが楽しい」90%
④ 生徒や地域の実態に応じ、日常や生活につながる人権学習を進めます。	
3. 集団の育成とキャリア教育の充実	数 値 目 標
① 月一集会、毎日の学級活動、生徒会活動等を通して、「伝え合う」機会を大切にします。	「学校行事や部活動に積極的に参加している」90%
② 自分の将来や生き方を考え、働くことへの考え方を育てます。	
③ 自主的な生徒会活動の支援、部活動における仲間意識を高め、リーダーの育成に努めます。	「自分は、学校生活のルールを守っている」90%
④ 基本的生活習慣や社会生活上のルールやマナーを身に付けさせます。	
4. 開かれた学校づくりと職場環境（教職員）	数 値 目 標
① 保護者・地域との連携を大切にし、通信、ホームページ等で情報発信します。	「学校は、家庭と連絡を密にし、協力しあって教育活動を行っている。」90%
② 学校運営協議会の意見を取り入れて学校改善に努めます。	「学校運営協議会（関係者会議）からの意見を取り入れて改善しようとしている。」80%
③ 協力・協働の取組を通して、「チームR（霊峰）」の充実感を高めます。	「水曜日の定時退校」90%
④ 心身ともに健康を保ち職務を遂行できる環境を整え、総勤務時間の縮減に努めます。	

生徒	保護者	教職員
①学校へ行くことが楽しい	①子どもは、学校へいくことが楽しいと感じている。	①生徒は、学校へ行くことが楽しいと感じている。
②授業の内容を理解できている。	②子どもは、授業の内容を理解できている。	②生徒は授業の内容を理解できている。
③自分の気持ちをわかってくれる友だちがいる。	③子どもには、気持ちをわかってくれる友だちがいる。	③生徒には、気持ちをわかってくれる友だちがいる。
④生徒会行事や部活動に積極的に参加している。	④子どもは、生徒会行事や部活動に積極的に参加している。	④生徒は、生徒会行事や部活動に積極的に参加している。
⑤先生は、生徒一人ひとりを大切にしてくれる。	⑤先生は、生徒一人ひとりを大切にしている。	⑤先生は、生徒一人ひとりを大切にしている。
⑥生き方や人権・平和について学習する機会が多い。	⑥学校は、子どもに人権や平和を大切にする意識を育てようとしている。	⑥学校は、子どもに人権や平和を大切にする意識を育てようとしている。
⑦自分は、学校生活のルールを守っている。	⑦子どもは、学校生活のルールを守っている。	⑦生徒は、学校生活のルールを守っている。
⑧学校の施設・設備は、充実している。	⑧学校は、施設・設備など学習環境整備に配慮している。	⑧学校は、施設・設備など学習環境整備に配慮している。
⑨自分にはよいところがある。	PTA① 朝ご飯を食べて登校させます。	⑨学校は、家庭と連絡を密にし、協力しあって教育活動を行っている。 ⑩学校は教育方針をわかりやすく伝えている。 ⑪学校運営協議会（関係者会議）からの意見を取り入れて改善しようとしている。
⑩将来の夢や目標を持ち進路や自分の生き方について考えている。	PTA② 集中して学習する時間を増やします。	
	PTA③ 家族の会話や日常生活でのあいさつを大切にします。	
	PTA④ スマートフォン等の通信端末の利用については家族でルールを作ります。	
⑪家でどれくらい勉強していますか。3時間以上、2時間以上、1時間半以上、1時間以上		
⑫家の人と学校での出来事について話をする。		

自分自身	1	授業に積極的に参加した。
	2	班やグループの話しあい意見が言えた。
	3	発表したり、ノートにまとめたりして自分の考えを表現することができた。
	4	宿題や課題に取り組み、提出することができた。
	5	班やグループで学びあい、教えあうことができた。
先生の指導	6	授業のはじめに「めあて」を提示し、授業の最後に「ふりかえり」(まとめ)をしている。
	7	班やグループで話しあったり、教えあったりする活動がある。
	8	生徒の疑問や発言を大事にして、授業を進めてくれる。
	9	考えや意見を発表しあい、学びあう活動がある。
	10	先生は、授業に興味や関心をもてるように工夫している。